



検索

まちづくり・コミュニティ

町会・自治会

防犯・防災・みまもり

子ども

教育

シニアライフ

健康

スポーツ

芸術・文化・趣味

環境

ふくしとサポート

NPO・ボランティア

国際交流

男女共同参画

農業・商工業

ホーム > 市民レポーター > 子育てフェスティバルに家族そろって参加してきました！

子育てフェスティバルに家族そろって参加してきました！



10月29日(土)、市民プラザ(市役所1F)を会場に行われた第5回子育てフェスティバルに参加してきました。

午前中はパパクラブ企画・運営のチャリティウォーク2011に参加。

気持ちよい秋晴れの中、東久留米市男女平等センターをスタートし、多聞寺や落合川水生公園、いこいの水辺などのポイントを巡りました。

川塾など主催される通称荒ジイさんから水辺に生息するハーブの数々、意外な湧き水スポットなど指南いただき、東久留米に対しての知的好奇心まで満足させていただく内容となりました。

ゴールの東久留米市男女平等センターに戻り、パパ達の力作、「皮から捏ね上げた水餃子」を堪能。

長女は4回もおかわり、という事実でその美味しさを分かっていただけますでしょうか。

午後はフェスティバル会場の市民プラザに移動。

東久留米市内から集まったパソコンスキルを持った女性インストラクターのサークル「デジマムNET東久留米」による名前シールの製作、子育てを現実的に支援・バックアップしてくれる社会福祉協議会のファミリーサポートで風船をいただいたき、ひがしくるめ助産師会の方々に「今困っている子育て問題」に具体的なアドバイスをいただきながらのおやこ手形、ママたちの子育てを楽しもうという想い込められた人形劇、成長に応じた物々交換に近いフリーマーケットを堪能した後、日本屈指の人間に対して本当に誠実な小児科医、山田真先生の講演会に参加してきました。

「これほど子どもを大事にしない国はありません。」という山田先生の悲痛な叫びにも似た言葉で始まった講演は現代人が生き方そのものを問われる深い内容でした。

講演の焦点を「放射能の本当の怖ろしさ」に絞り、子育てしている親が危惧してる点を先生が実際に見聞きしたことを挙げながらお話しされました。

眼に見えない放射能の怖ろしさは「今・この瞬間」にはありません。予測もできません。

人智を超えた影響の恐怖を過剰反応することなく、風化させることなく、継続して正しく恐れていくことが必要だと気持ちがひきましました。

「予防接種ワクチン」についてなど、親が気になるあれこれにも丁寧に応えていただきながら、会は大いに盛り上がりました。

講演の具体的な内容についてお知りになりたい場合は、今(11月4日現在)店頭に並んでいます「世界11月号」にほぼ同じ内容で語られた山田先生の記事が掲載されております。

混迷の時代を生きるひとつの指針として、ご一読されてはいかがでしょうか。

核家族が標準となった現代。子育ての重責を担う親と子が主役のこのイベントの楽しみ方はそれぞれ。

「子育てって大変だけど楽しいのよね」という気持ちを共有し合うためにも、息長く続いてほしいと思いました。

市民レポーター：PATER